

平成 30 年度事業報告書

平成 30 年 4 月 1 日より平成 31 年 3 月 31 日まで

公益財団法人 現代芸術振興財団

はじめに

「現代アート」は、歴史も浅く、作品の展示機会は相対的に乏しく、一般市民の認知を十分に得られていないのが現状である。この現状を踏まえ、現代芸術を普及させるべく現代アート芸術展の開催による現代芸術の普及と、コンクール形式により将来性のある若手芸術家を発掘する表彰事業を今年度も行った。

今年度も円滑な法人運営のため、法人基盤の確立に力を入れるとともに、継続的に行える活動として 2 つの事業を柱とした。

1. 事業

(1) 現代アート芸術展の開催による普及事業

広く一般市民に、現代アート芸術に触れる機会を提供するため現代アート芸術展を開催した。

芸術展開催による現代芸術を身近に感じる機会を提供することで、より多くの人々が現代芸術に対する理解を深め、豊かで創造性のある暮らしを営むことができた。そして、芸術展開催を継続することによる現代芸術の振興を図り、普及事業の目的を達成した。

また、少しでも多くの人に現代アート作品に触れてもらうべく、東京で 6 日間の会期を持ち入場無料で開催した。

◆ LOVE & PEACE ロバート・インディアナ追悼展

日時：平成30年11月27日（火）～平成30年12月2日（6日）

場所：代官山ヒルサイドテラスF棟ヒルサイドフォーラム

入場料：無料

	作品名	作者
1	LOVE(1)	Robert Indiana
2	LOVE Wall	Robert Indiana
3	The Electric EAT	Robert Indiana
4	Decade: Autoportrait 1962	Robert Indiana
5	Untitled	Robert Indiana
6	LOVE(2)	Robert Indiana
7	LOVE US Postal Stamps, designed by Robert Indiana, first day of issued on Jan 26, 1973	Robert Indiana
8	Love is God	Robert Indiana
9	Philadelphia Love	Robert Indiana
10	LOVE(3)	Robert Indiana
11	Four Diamond Peace (Red)	Robert Indiana
12	The Four Diamond Ping	Robert Indiana
13	0	Robert Indiana
14	Ginkgo	Robert Indiana
15	The Electric LOVE	Robert Indiana
16	ONE through ZERO (The Ten Numbers)	Robert Indiana
17	Robert Indiana in his Spring Street studio, 1966	Robert Indiana
18	Robert Indiana in his Studio, 1969	Robert Indiana
19	Artists on the roof of 3-5 Coenties Slip (Left to right: Delphine Seyrig, Duncan Youngerman, Robert Clark, Ellsworth Kelly, Jack Youngerman, and Agnes Martin), 1957	Robert Indiana
20	Indiana (left) and Andy Warhol (right) in Warhol's studio on East 47th Street in New York, 1964	Robert Indiana
21	MoMA Christmas card, 1965	Robert Indiana
22	Extract from "Wherefore the Punctuation of the Heart"	Robert Indiana

(2) 現代アートの表彰事業

現代アートの芸術家を取り巻く環境は、社会的支援やマーケットの育成など、国や市民レベルの意識を高める必要性はよく指摘されるところであるが、日本ではまだまだ厳しい現状にある。このような現状から、コンクール形式により将来性のある若手芸術家を発掘し、表彰及び作品発表の場を提供することで、わが国の現代アートの振興に寄与した。今年度も全国の学生を対象としたCAF・アート・アワード賞（以下CAF賞）を設定し、現代アートの表彰事業を行った。また、昨年のCAF賞の最優秀賞の木村翔馬も副賞の個展開催の機会を利用し、CAF賞と同期間に別会場で開催した。会場はいずれも各都道府県の公益施設及びギャラリースペースを利用することで、全国の一般市民がゆったりと十分なスペースで鑑賞出来るように配慮した。

◆CAF・アート・アワード（CAF賞）

CAF・アート・アワード賞は、日本全国の高校・大学・大学院・専門学校の学生を対象とした賞である。全国の学生から作品を公募し、選考委員会に置いて選出した15～20名の入選作品を芸術展で展覧し、CAF賞の受賞者を決定した。展覧会日時、選考委員は下記とした。

CAF賞2018

日時：平成30年11月27日（火）～平成30年12月2日（6日）

場所：代官山ヒルサイドテラスF棟ヒルサイドフォーラム

入場料：無料

白石 正美 SCAI THE BATHHOUSE オーナー
藪前 知子 東京都現代美術館 キュレーター
齋藤 精一 Rhizomatiks 代表取締役

[第5回 CAF賞選考委員会]

入賞者、海外渡航費授与者

	賞	氏名
1	最優秀賞	根本 祐杜
2	白石 正美賞	仲 衿香
3	藪前 知子賞	田嶋 周造
4	齋藤 精一賞	持田 敦子
5	海外渡航費授与者	大石 一貴

◆ CAF・アート・アワード（CAF 賞）2017 年度最優秀賞副賞個展

木村翔馬個展 dream のあとから（浮遊する絵画と VR の不確定）

日時：平成 30 年 11 月 23 日（金）～平成 30 年 12 月 2 日（10 日）

場所：ninetytwo13gallery（東京港区六本木）

入場料：無料

	作品名	作者
1	デジタルワールド	木村 翔馬
2	ゴリラ & カブトムシ	木村 翔馬
3	チーター & 恐竜	木村 翔馬
4	ホワイトタイガー & 天使	木村 翔馬
5	チーター視点	木村 翔馬
6	描いているところ	木村 翔馬
7	絵画のスライドショー #2	木村 翔馬
8	スクショ #1	木村 翔馬
9	スクショ #2	木村 翔馬
10	絵画のスライドショー #2_(1)	木村 翔馬

2. 庶務・管理

(1) 理事・監事に関する事項

理事定数 3名以上6名以内 現在3名 任期2年

監事定数 1名 任期2年

役職	氏名	勤務形態	就任年月日	職務
代表理事	前澤 貞之	非常勤	平成30年6月27日	公益財団法人 現代芸術振興財団 理事長
理事	佐藤 有美	〃	〃	株式会社経済界 代表取締役社長
理事	小林 武史	〃	〃	株式会社 OORONG-SHA 代表
監事	亀岡 隆幸	〃	〃	株式会社 MID ストラクチャーズ パートナー 税理士

(2) 評議員に関する事項

評議員定数 3名以上6名以内 現在3名 任期4年

役職	氏名	勤務形態	就任年月日	職務
評議員	石坂 泰章	非常勤	平成28年6月24日	株式会社サザビーズ 代表取締役
評議員	片山 正通	〃	〃	株式会社ワンダーウォール 代表取締役
評議員	頼近 恵子	〃	〃	株式会社 SYLPH CREATION 代表取締役社長

(3) 職員について

区分	氏名	勤務形態	職務
事務局長	久住 拓寛	常勤	公益財団法人 現代芸術振興財団
ディレクター	渡部 ちひろ	常勤	公益財団法人 現代芸術振興財団
アシスタント ディレクター	笠島 由翔	常勤	公益財団法人 現代芸術振興財団
アシスタント	井上 菜月	常勤	公益財団法人 現代芸術振興財団
アシスタント ディレクター	深井 厚志	常勤	公益財団法人 現代芸術振興財団

(4) 会議に関する事項

①理事会

開催年月日	場所	議事事項	結果
平成 30 年 6 月 5 日	財団事務所	1. 平成 29 年度事業報告及び収支決算報告承認の件 2. CAF 賞改訂にかかる承認の件 3. 評議員会招集の件	可決
平成 30 年 10 月 15 日	財団事務所	1. 助成金事業廃止の件 2. 評議員会招集の件	可決
平成 31 年 3 月 1 日	財団事務所	1. CAF 賞選考結果報告の件 2. CAF 賞選考委員会選任の件 3. CAFAA 賞の規定改訂にかかる承認の件 4. 事務局事務所移転にかかる承認の件 5. 評議員会招集の件	可決

②評議員会

開催年月日	場所	議事事項	結果
平成 30 年 6 月 26 日	財団事務所	1. 平成 29 年度事業報告及び収支決算報告承認の件 2. CAF 賞改訂にかかる承認の件	可決
平成 30 年 10 月 31 日	財団事務所	1. 助成金事業廃止の件 2. 平成 30 年度事業計画書及び収支予算書の変更の件 3. 平成 31 年度事業計画書及び収支予算書の承認の件	可決
平成 31 年 3 月 22 日	財団事務所	1. 平成 31 年度事業計画及び予算等承認の件 2. CAFAA 賞の規定改訂にかかる承認の件	可決

(5) 内閣府 公益法人行政担当への届出

届出年月日	届出内容
平成 30 年 6 月 28 日	事業報告書等の提出
平成 30 年 12 月 7 日	変更認定申請
平成 31 年 3 月 29 日	事業計画書等の提出

平成 30 年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。